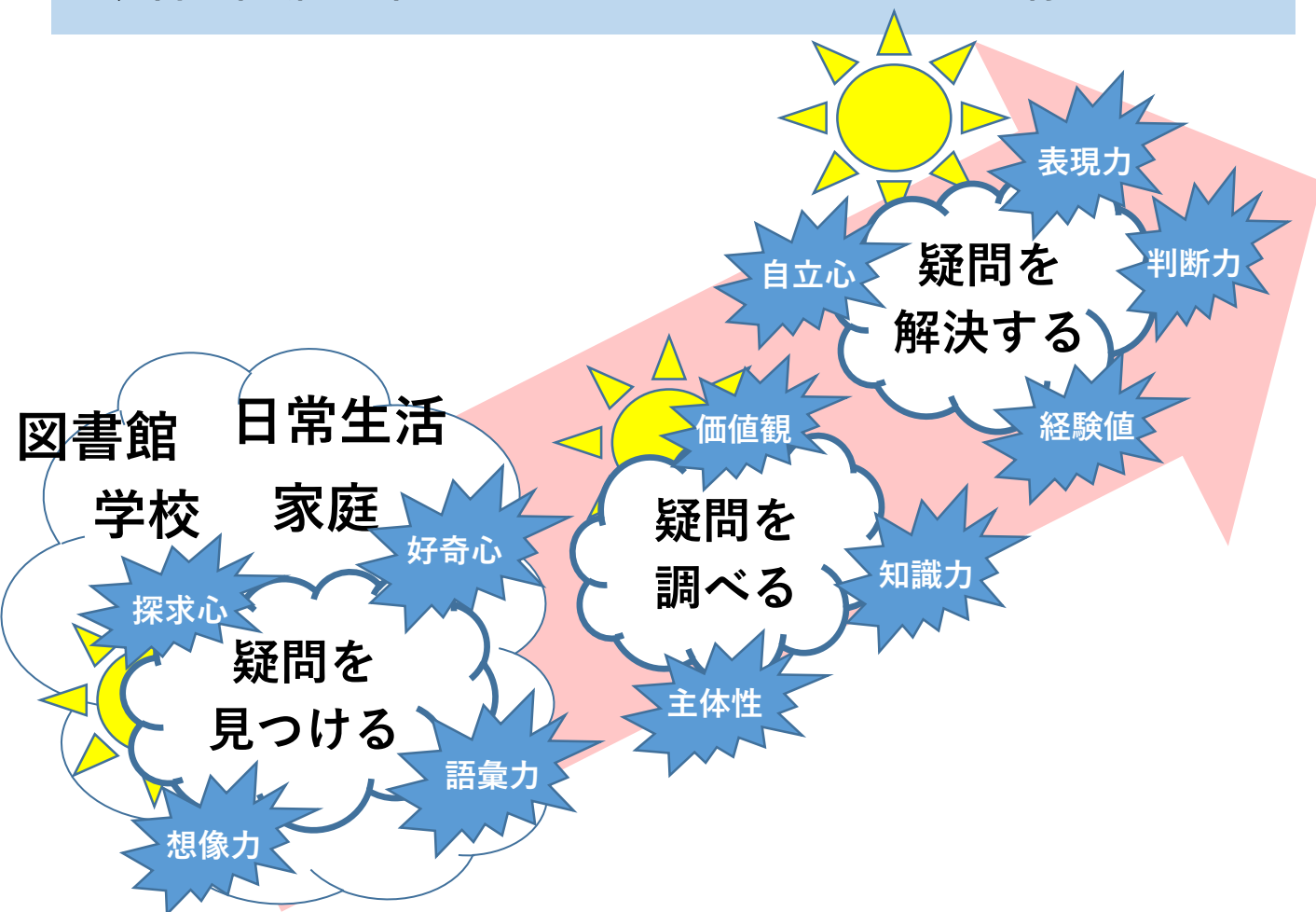


第三次子ども読書活動推進計画イメージ

★ 子ども読書活動の推進で目指す姿 ★

★疑問を見つけ ★疑問を調べ ★疑問を解決する

～日々の生活や読書をととして、疑問に思ったことを自ら考え、図書の中から疑問を調べ、図書により疑問の解決に向けた情報を整理し、自ら判断して行動することで子どもの生きる力を育む～



基本方針

- (1) 家庭・地域・学校等それぞれの機能や
特性を活かした読書活動の推進
- (2) 取組を行う関係機関や団体の連携の推進
- (3) 子どもの発達段階に応じた、読書に親しむ
ことのできる環境づくり

7つの方策（案）

（１）家庭における子ども読書活動の推進

- ・おすすめの本を紹介するブックリストを作成するなど、家読（うちどく）を推進します。
- ・読み聞かせの支援をします。

（２）地域における子ども読書活動の推進

- ・調べる学習コンクールや一日図書館員、体験学習の受け入れなど、図書館行事の充実を図ります。
- ・放課後児童クラブや地域文庫への配本を行います。

（３）学校・幼稚園・保育所における

子ども読書活動の推進と連携

- ・デジタル図書館（電子書籍の貸出など）を活用します。
- ・学校司書や図書ボランティアと連携を図ります。
- ・公立・私立の幼稚園、保育所との連携を図ります。

（４）ティーンズの利用を促すための子ども読書活動の推進

- ・大学生や高校生と連携し、来館しやすい環境の整備に努めます。
- ・デジタル図書館を活用し、ティーンズ世代の読書意欲の向上を図ります。

（５）地域資源を通じた子ども読書活動の推進

- ・北原白秋など小田原ゆかりの文学者や小田原が登場する作品を紹介していきます。

（６）中央図書館と東口図書館の機能を活かした

子ども読書活動の推進

- ・中央図書館と東口図書館それぞれの長所を活かし、子ども読書活動を推進します。
- ・東口図書館では子育て支援センターおだぴよと連携による事業の充実を図ります。

（７）子どもの読書活動推進のための人材育成

- ・職員の司書資格取得など、子ども読書活動を支援するための資質・能力の向上を図ります。